



令和6年3月22日(金) No.12 文責：校長 梅津 禎司

◎ 令和5年度の教育課程が修了しました！

令和5年度の教育課程を滞りなく修了することができました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策が、2類から5類へ移行されたため、いろんな行事を再開しました。しかし、すべてを元に戻すのではなく、感染症が流行しているときに変更したことの中で継続すべきものは継続して実施しました。保護者の皆様方のご理解をいただきながら実践してきたわけですが、いかがだったでしょうか。

ご不満の点やご心配をいただいた点など多々あったことと思います。しかし、保護者の皆様方の理解や生徒たちの頑張りによって、様々な方面で布津中学校の頑張りが評価されたのは、本当にうれしい限りでした。校長としてこの上ない喜びでした。本当にご支援・ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

3学期の始業式の折、2学期末に行った学校評価(生徒・保護者)で、低評価であった項目について、生徒会や生徒のみんなに改善のお願いをしました。生徒たちに頑張ってほしい5つの重点取組項目(下記の①～⑤)として、生徒会を中心に取り組みました。その結果は、素晴らしい結果となりました。生徒会を中心とした生徒皆さんの頑張りの成果だと思えます。その頑張りを称えたいと思えます。

- ① 授業内容をしっかりと理解し、自分のものとして活用できるように、授業中、主体的に考え、級友と対話的に深い学びをしっかりとしてほしい。
- ② 学力向上の基礎と生涯学習の習慣づくりのための読書をもっとしてほしい。(2学期に4冊以上)
- ③ 自分の持ち物を整理し、学級や学校がすっきりと整理整頓されたものになるよう、自分にできることをしっかりと取り組んでほしい。
- ④ 家庭学習の習慣を確立し、自学の中身にもっとこだわってほしい。
- ⑤ ゲームやSNS、メディアなどの利用について、自分や家庭で決めたルールに従って、主体的に考え、自分でコントロールできるようにしてほしい。

布津中生は、やろうと思えばできるんです。しかし、自ら主体的に行動しようという強い意志が不足していると感じます。だから学校教育目標に、「主体的に考え行動できる」という言葉を入れているのです。このことをもう一度考え、生徒会を中心として一致団結し、学校教育目標の具現化に取り組んでみてください。皆さんの頑張りに期待しています。

◎ 令和6年度の定期人事異動が発表されました！

令和6年度の教職員定期人事異動により、次の者が転退職することとなりました。校長以下4名の者が退職、2名の者が移動することになりましたのでお知らせします。

【退職】定年退職・・・梅津禎司(校長)・早崎孝一(教務主任)

普通退職・・・今利奈々(養護)・澤田綾子(学校支援員)

【転任】有家中学校・・・白倉靖和、西有家中学校・・・生駒めぐみ

地域の皆様、保護者の皆さん、生徒のみんな本当にお世話になりました。皆様のおかげで、本当に楽しい学校生活を享受することができました。本当にありがとうございました。本来ならば一軒一軒家を周りご挨拶すべきところですが、ご容赦いただきたいと存じます。

本年度の学校だよりはこれで終了です。ご愛読ありがとうございました。